

# 「第17回 京浜港物流高度化推進協議会」を開催しました。

平成29年3月15日、ワークピア横浜において、「第17回協議会(委員長:神奈川大学中田名誉教授)」を開催しました。

本協議会は、政府の「総合物流施策大綱」の「国際物流戦略チーム」関東版として、平成18年度から官民協働の行動計画を基にした活動が10年を経過し、一定の役割を果たしていること。

また、京浜港の特定港湾運営会社が設立され、国際戦略港湾としての取組が深化していること。

これらの情勢を踏まえ、今協議会では、体制の改編、新たな5カ年の行動計画を諮り、概ね了承を得ました。

## 【議事概要】

- (1) 協議会について
- (2) これまでの(H18~27年度)取組みの総括について
- (3) 協議会の今後について
- (4) 新たな行動計画案について

## 【行動計画に対する主な意見】

- 1) 担い手不足もあり、生産性向上につながるような検討が必要。
- 2) 労働力不足が深刻であり、IT化・省力化を中心に実施をして欲しい。
- 3) 道路渋滞やCT前渋滞の解消を期待している。
- 4) LNG燃料への切り替えについて、横浜港は、いち早く取組みを行い、拠点化を目指す。行動計画の位置付けにある環境対策のみではないと考えている。

中田委員長挨拶



加藤部長挨拶



協議会の状況



# 京浜港物流高度化推進協議会 委員

(順不同・敬称略)

所 属	役 職	氏 名
(学識経験者)		
神奈川大学	名誉教授	中田 信哉
東京海洋大学大学院	海洋科学技術研究科 教授	渡邊 豊
中央大学	経済学部 教授	山崎 朗
筑波大学	システム情報系 教授	岡本 直久
(民間事業者)		
(一社)日本経済団体連合会	運輸委員会物流部会委員	山本 慎二
(一社)日本貿易会	物流委員会委員長	木田 俊昭
(一社)日本貿易会	政策業務グループ部長	千野 公弥
日本機械輸出組合	理事兼グループリーダー	橋本 弘二
日本貨物鉄道(株)	鉄道ロジスティクス本部営業統括部担当部長	柏井 省吾
(公社)全日本トラック協会	海上コンテナ部会長	藤木 幸二
関東船主会	会長	阿部 且
外国船舶協会	専務理事	前田 耕一
日本内航海運組合総連合会	フィーダーコンテナワーキンググループ座長	井本 隆之
(一社)東京港運協会	常務理事	今村 秀彦
川崎港運協会	常務理事	中野 峰好
横浜港運協会	常務理事	水上 裕之
関東倉庫協会連合会	常務理事	竹口 誠三
関東冷蔵倉庫協議会	会長	織茂 裕
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)	常務取締役	田島 晴弥
(港湾運営会社)		
横浜川崎国際港湾(株)	企画部長	正岡 孝
(行政関係者)		
東京都港湾局	港湾振興担当部長	藏居 淳
川崎市港湾局	港湾経営部長	風巻 正昭
横浜市港湾局	港湾物流部長	鈴木 健一
財務省東京税関	総務部長	岡本 登
財務省横浜税関	総務部長	南埜 耕司
経済産業省関東経済産業局	産業部長	渡辺 豊
警視庁交通部	交通規制課長	川上 薫
神奈川県警察本部交通部	交通規制課長	渋谷 秀悦
国土交通省関東運輸局	交通政策部長	小幡 章博
国土交通省関東地方整備局	港湾空港部長	加藤 雅啓